

試験研究成果普及情報

部門	養豚	対象	普及
課題名:授乳日数が空胎日数や総産子頭数等に及ぼす影響—県内A養豚場の記録から—			
[要約]			
授乳日数が17～24日の期間であれば、離乳後初回発情回帰日数、受胎所要日数、空胎日数、総産子頭数および繁殖豚1頭当たり年間離乳頭数(推定)に影響は無いものと推測される。繁殖豚1頭当たり年間離乳頭数(推定)は、授乳日数が17～24日であれば、約23頭期待できる。			
キーワード (専門区分) 飼育管理 (研究対象)家畜類—豚			
(フリーキーワード) 繁殖豚 授乳日数 発情回帰日数 分娩頭数 繁殖肥育一貫経営			
実施機関名(主査)畜産総合研究センター企画調整部経営調査室			
(協力機関)畜産総合研究センター生産技術部養豚養鶏研究室 山武農業改良普及センター			
(実施機関)2000年度～2001年度			

[目的及び背景]

授乳日数は、繁殖豚の能力向上、授乳豚用等飼料や分娩豚房構造の飼養技術改善および分娩施設の有効活用等の要因で年々短くなる傾向にある。加えて、疾病の防除を目的とした早期離乳が導入されている現状もある。しかし、授乳日数は、離乳時子豚体重、哺乳豚・離乳子豚育成率、離乳後初回発情回帰日数、受胎所要日数、空胎日数、受胎率および次産の総分娩頭数等に影響すると考えられる。そこで、授乳日数がこれらに及ぼす影響について、県内A養豚場の繁殖記録を用いて検討した。

[成果内容]

- 1 総産子頭数の多寡は、授乳日数が15～26日の期間ならば影響しないと思われる。
- 2 生存産子頭数の多寡は、授乳日数が17～26日の期間ならば影響しないと思われる。
- 3 離乳後初回発情回帰日数は、授乳日数が15日～24日の期間ならば5.1～6.0日である。
- 4 受胎所要日数は、授乳日数が17日～24日の期間ならば7.4～13.3日であることが期待できる。
- 5 空胎日数(分娩日から受胎日までの日数)は、授乳日数が17日～24日の期間ならば26.8～30.8日であることが期待できる。
- 6 繁殖豚1頭当たり年間離乳頭数(推定)は、授乳日数が17日～24日の期間であれば約23頭期待できる。

[留意事項]

早期離乳(21日齢未満)を実施する場合、哺乳子豚に対するえ付け飼料給与技術を修得していること、離乳子豚を收容する豚舎の飼養環境が整備できていることが必要である。

[普及対象地域] 県下全域

[行政上の措置] 特になし

[普及状況]

[成果の概要]

表 1 授乳日数区分別の哺育成績

授乳日数		総産子頭数		死産・黒子頭数		生存産子頭数		離乳頭数		育成率	
区分	件数	平均	S. D	平均	S. D	平均	S. D	平均	S. D	平均	S. D
0	34	10.32	2.99	0.76	1.24	9.56	2.97	8.79	2.17	88.5	18.0
1～14	50	9.68	2.82	0.36	0.69	9.32	2.73	8.94	2.40	88.2	19.9
15～16	49	10.57	2.18	0.84	1.22	9.73	2.07	9.24	1.61	90.4	13.5
17～18	183	10.67	2.54	0.61	1.11	10.05	2.30	9.58	1.55	91.0	11.1
19～20	331	10.87	2.78	0.70	1.03	10.17	2.55	9.34	1.88	88.4	15.6
21～22	331	10.77	2.71	0.57	0.91	10.20	2.60	9.08	2.35	86.9	20.1
23～24	191	11.04	2.76	0.78	1.20	10.26	2.52	9.43	1.96	88.8	17.5
25～26	61	11.16	2.85	0.87	1.15	10.30	2.56	9.39	1.54	90.6	11.5
27～32	27	9.89	1.71	0.41	0.56	9.48	1.64	8.78	2.02	87.5	19.8

注: S. D=標準偏差

表 2 授乳日数区分別の離乳後初回発情回帰日数等

授乳日数		離乳後初回発情回帰日数		受胎所要日数		空胎日数*		年間離乳頭数 (推定)**	
区分	件数	平均	S. D	平均	S. D	平均	S. D	平均	S. D
0	34	24.03	13.17	40.65	34.91	40.65	34.91	21.15	5.82
1～14	50	14.34	12.80	42.14	47.32	49.38	47.66	21.01	7.16
15～16	49	6.00	3.92	18.47	37.44	34.22	37.53	23.14	5.17
17～18	183	5.40	3.72	9.22	14.63	26.83	14.68	24.64	4.28
19～20	331	5.48	4.05	10.12	19.61	29.66	19.63	23.67	5.19
21～22	331	5.46	3.78	13.28	28.12	34.79	28.16	22.54	6.35
23～24	191	5.10	3.05	7.43	12.10	30.77	12.11	23.62	5.11
25～26	61	6.80	15.43	14.66	31.68	39.98	31.63	22.82	5.18
27～32	27	7.70	6.92	21.22	39.61	49.52	39.62	20.07	5.52

* 分娩日から受胎日までの日数

** 繁殖豚1頭当たり年間離乳頭数を下式により推定した。
 $365 \div (\text{授乳日数} + \text{受胎所要日数} + \text{妊娠期間}) \times \text{離乳頭数}$

注: S. D=標準偏差

[発表及び関連文献]

平成13年度試験研究成果発表会資料－新しい農業技術(養豚)